

特集

地域とつながる看護教育

領域をこえて地元とつながる

山形県立保健医療大学

「地域・在宅看護論」のコンセプトをふまえて

東京都立大学

地域とともにある学校 松下看護専門学校の実習先との関係づくり

松下看護専門学校

地域医療を支える病院と地域のつながり

佐久総合病院看護専門学校

教育的の場としての看多機の魅力

まちのナースステーション八千代

ほか

焦点

NEOセミナー開催レポート

巻頭インタビュー

Message from Overseas 海外からのメッセージ

キャサリン・ベルツマン先生

連載

この養成所のここが気になる！ Vol. 3 松阪看護専門学校 ……池西静江／西 泉

臨床判断能力の育成！

実践的な思考を促す事例づくり試案 第3回 ……奥 裕美／畠山有希

情報処理・パソコンリテラシーの授業展開

ICTを活用するための基礎的能力育成に向けて 第3回 ……友滝 愛／[監修] 政岡佑輝

臨床倫理を映画で学ぼう！ plus 第3回 ……浅井 篤

看護教育 第63巻2号(通巻753号)

2022年4月25日発行(年6回発行)

発行：株式会社医学書院

代表者：金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23

販売・PR部 TEL：03-3817-5659

『看護教育』編集室 TEL：03-3817-5776

メールアドレス：kankyou@igaku-shoin.co.jp

担当：番匠・阿部・近江

Published by IGAKU-SHOIN Ltd.

1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

©2022, Printed in Japan

1部定価 2,750円(本体2,500円+税10%)

2022年年間購読料(送料弊社負担、年6冊)

冊子+電子版/個人：16,500円

(本体15,000円+税10%)

本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為(複写、スキャン、デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的(診療、研究活動を含む)で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

JCOPY

〈出版者著作権管理機構委託出版物〉

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構(TEL：03-3513-6969、FAX：03-3513-6979、info@jcopy.or.jp)の承諾を得てください。

「看護教育」は株式会社医学書院の登録商標です。

訂正とお詫び

小誌63巻1号巻頭インタビュー 聞き手の内藤美欧さんのご所属に誤りがありました。

ここに訂正し、お詫びいたします。

誤：社会医療法人至仁会圏央中央所沢病院

正：社会医療法人至仁会圏央所沢病院

編集後記

カリキュラムを編成、評価して修正を行うというサイクルには、少なくとも修業年限1回分はかかるため、そう簡単にできるものではありません。特集にご登壇いただいた学校・先生方のお取り組みからは、それぞれの地域で10年、20年先に求められる人材像を考え、教育内容・方法をアジャストしていく過程はとても貴重なものだと感じました。真剣に検討したカリキュラムへの期待は大きくなりますね。

さて、春は節目の時期ですが、このたび本誌の担当を離れることになりました。これまで多くの先生方に教育の実践や考えなどを取材させていただき、あらためて御礼申し上げます。弊誌はこれからも看護教員の皆様のお力になれるよう誌面をつくってまいりますので、引き続きよろしくお願いいたします。(阿部)

私が入社した2011年は、ちょうど前回の指定規則改正の教育内容3年目の時期でした。SP課(営業)として、みなさまの学校へお伺いしている際、言いえないトウゴウという言葉に戸惑っていたことを思い出します。そこから小誌担当となり、7年が経過しました。新たな指定規則でのカリキュラムが始まること、時の速さを感じます。今回の指定規則改正では、全国一律の教育から、地域・学校ごとの柔軟なカリキュラムが込められているという理解から、特集では「想い」や「展望」に焦点を当てています。そういえば最近、看護基礎教育の学会や講演で、学生や卒後間もない看護師の登壇を見かけるようになりました。こうした時代の変化を、誌面にも反映できればと思っています。引き続き小誌にいますので、どうぞよろしくお願いいたします。(番匠)

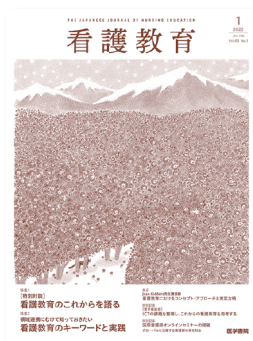
BACK NUMBER

バックナンバーのご案内

2022年1号

特集1 [特別対談] 看護教育のこれからを語る

特集2 領域連携にむけて知っておきたい
看護教育のキーワードと実践



【特集1】大学、専門学校、海外、学術など、さまざまなお立場で看護基礎教育に携わられている先生方に、これまでの教育や現状を振り返りつつ、これからの展望についてお話しいただきました。

【特集2】各看護学領域をご指導されている先生方に、国家試験や教科書の内容などもふまえ、近年の教育内容をご紹介いただきました。領域間の橋渡しや知識のアップデートに役立ちます。

2021年12号

特集 教育機関と医療機関の協働による
「これからの実習」



神戸大学病院医学部附属病院で開発された模擬電子カルテシステムを用いた複数施設の取り組みを、教育機関・医療機関の両側から解説。コロナ禍の経験を経た「これからの実習」について考えます。

2021年11号

特集 学生・教員を守る ハラスメント対応



ハラスメントは、すべての教育機関にとって「他人事」ではありません。本特集では、心理士、弁護士など、専門家の視座もふまえながら、組織としての目線を大切にしたハラスメント対応についてご紹介いたします。

2021年10号

特集 ウィズコロナ時代に向けた
新人看護師・看護学生への支援



新人看護師が安心して学べる環境づくりは急務です。大学・専門学校・病院が連携し、県をあげてコロナ禍での看護師育成支援を行っている兵庫県を紹介し、教育や研修におけるニューノーマルのヒントに！

2021年9月

特集 編成したカリキュラムをどうしていくか



カリキュラム編成は、あくまでも良い教育を実施していくための1つのステップです。完璧なカリキュラムは存在しない、という考えのもと、カリキュラムマネジメントの考え方、またそのための組織づくり、具体的な評価・改善のコツをお届けします。

バックナンバーご購入 & 年間購読お申し込み方法

- ・最寄りの書店 & 生協にてご注文
- ・ホームページ <https://www.igaku-shoin.co.jp/journal-subscription>
- ・お電話にて TEL : 03-3817-5659 (医学書院 販売・PR 部)

○ 2020年4号 (Vol. 61 No. 4) 以前の号についてのご注文や在庫の照会
は下記へお問い合わせください。
株式会社東亜ブック TEL : 03-5947-4781 FAX : 03-3923-4539
<http://www.toabook.com>